

ジェンダー不平等・日本

ジェンダー格差  
日本  
**120位**  
(156カ国中)

女性国会議員  
日本  
**166位**  
(193カ国中)

女性管理職  
日本  
**最下位**  
(G7)

日本共産党

女性衆院選候補  
**55%**  
【比例】

女性都議会議員  
**74%**  
党都議団19人中  
14人が女性

制度  
解説

衆議院選挙は2回投票します

小選挙区は候補者名

比例代表は政党名

※候補者名では  
無効になります

発行／日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111

move  
forward!!

# GENDER EQUALITY 2021

日本共産党

「たいしたことじゃないとフタをしてきた」  
「言っても変わらないと思ってた」

## でも、もう黙らない。

一人ひとりの勇気と、声なき声があつまって  
社会や政治を動かしています。

日本共産党は  
ジェンダー平等を願うすべてのみなさんに  
心から連帯します。

本気で**ジェンダー平等**にとりくむ  
政治をつくります。

# JCP with you

Japanese Communist Party



#MeToo

#WithYou

#LGBTQ

#生理の貧困

#なんでないの

緊急避妊薬

#いつになったら選べますか

選択的夫婦別姓

#わきまえない女





Isnikawa Yumi

自分で選べる  
ということ

interview 1

石川優実さん  
1987年生まれ

グラビアの仕事をしてきたなかで受けた性暴力について、2017年に#MeTooとして記事を書きました。その後、職場でヒールやパンプスを女性に義務付けることは女性差別にあたるんじゃないかと、2019年に#KuTooという運動を始めました。

#MeTooの記事を書いたときには、それが「声を上げる」行為だということを知りませんでした。#KuTooを始めたときには、「ジェンダーっていう言葉は使わないほうがいいよ」って言われたし、ニュースでも「女性差別の問題、としては取り上げてもらえなかった。でも、みんなが声を上げ続けたから、森喜朗さんの「わきまえない、発言のときに、「ジェンダー」っていう言葉や「女性蔑視」という言葉が使われたんだな」と感じています。

私が考える「ジェンダー平等」とは、性別に関係なく、すべての人が同じ環境でチャレンジできること。よく「女性を優遇するのか」って言われたりしますが、そうではなくて、たとえば#KuTooだったら、「男性が履いている靴は、女性だって履いてもいいでしょ」っていう、誰にも同じ選択肢があるっていうことだと思うんですね。そしてそれを自分で選べるということがすごく大事だと思っています。その選択肢が、どんな性別でも同じだけあるというのが、私が望むジェンダー平等な社会です。

## 女性へのあらゆる暴力を許さない

「性的な写真をネットに流された」「路上でさわられた」——本人が望まない性的な行為は性暴力であり犯罪です。

コロナ危機で急増するDV、フェミサイド(女性を標的にした殺人)——国連も「影のパンデミック」と警鐘を鳴らしています。

暴力の根っこには女性の社会的地位の低さがあります。だからこそ、政治が本気でとりくむべき課題です。

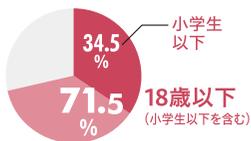
### 「痴漢ゼロ」へ、本気の対策を

「怖くて電車に乗れなくなった」「フラッシュバックで日常生活に支障」——深刻なダメージを負いながら、多くの被害者が誰にも相談できないのが実態です。痴漢は性暴力であり、その根絶は政治の責任です。

#### 東京の共産党が痴漢被害アンケート

1435人からの回答は、生活のあらゆる場面で女性がぐりかえし、被害を受けていることをうきぼりにしました。

子どもの頃から被害に  
はじめて痴漢被害にあった年齢



日本共産党東京都委員会「痴漢被害アンケート」より

### 共産党 VISION

- 「痴漢ゼロ」を政治の重要課題に
- 加害者更生を推進する
- 刑法・DV防止法を改正し、被害者支援を強める
  - ・ 同意のない性交を処罰する
  - ・ 性交同意年齢を引き上げる

世界各国の「性交同意年齢」



- デジタル性暴力のすみやかな通報・削除へ
- 「慰安婦」問題の解決

### VOICE 小川たまかさん ライター

都議選の時、共産党が「痴漢ゼロ」を掲げていて、驚き嬉しくなりました。これまで政治が見過ぎてきた性暴力、男女の賃金格差、女性議員の少なさなどを真剣に考えてくれる共産党を応援したい。



性犯罪・性暴力被害者のための  
ワンストップ支援センター 一覧



あきらめない  
仕事も子育ても

Ohmori Akiko



## interview 2

大森亜希子さん  
1981年生まれ

4人の子育てをしながら、介護職で働いています。コロナで業務と負担が増えましたが、人手不足も低賃金も変わりません。介護職は一般企業より給料が低いそうですが、もっと評価されていいはず。だれもが歳を重ね、使う可能性のあるサービスなのでから。

とくに子どもが生まれ、夜勤や早番ができない生活になり、家族が増えるたびに、支出は増えても給料は減っていきました。子どもが熱を出しても、夫は会社の理解が得られないために仕事を休まず、休むのは、ほとんど私。女性が仕事も子育てもあきらめなくていい社会になってほしい。

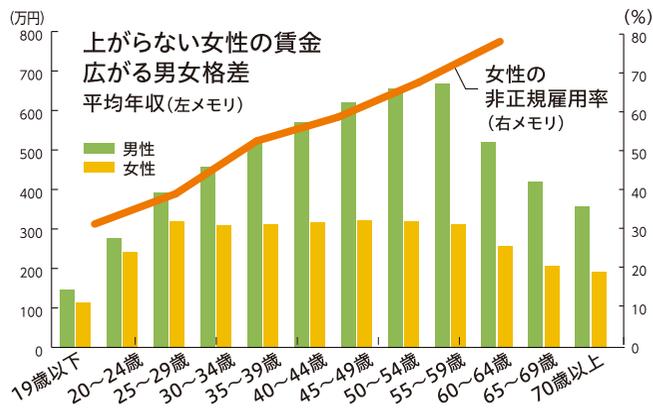
最近、3人の子がいるママ友が「生まれ変わったら子どもはもたない」と話してくれ、胸が張り裂けそうでした。彼女は、たった一人での家事・育児＝ワンオペにもかかわらず、経済的優位に立つ夫から、子どもの教育方針を押しつけられて苦しんでいます。「男はこう、女はこうあるべき」という政治的、歴史的につくられたジェンダーのせいで、女性がこんなふうになってしまうなんておかしい。だれもが自分らしく働き、子育てしたい人はのびのび豊かにでき、自身の可能性も発揮できる社会にしたいと思います。

## 男女の賃金格差をたどす

女性の平均給与は、男性の約半分。家計でも仕事でも「補助」として扱われ、働く女性の過半数は非正規雇用です。経済的自立は、女性が可能性を発揮し、自分らしく生きるうえで不可欠——ジェンダー平等の土台です。

非正規を含む平均給与(年)

男性 **532万円** > 女性 **293万円**



国税庁「2020年民間給与と実態統計調査」

内閣府「男女共同参画白書」2018年版

### 共産党 VISION

- 企業に男女別賃金の公表を義務付ける
- 女性が多いケア労働者(医療、保育、介護など)の給料UP
- 中小企業支援とセットで、最低賃金1500円に
- 非正規から正社員への流れをつくる
- 非正規の労働条件改善、均等待遇をすすめる

- だれもが仕事とケアを両立できる働き方へ

「外出自粛で家事・育児の負担が増え、仕事は減った」…女性も男性も、仕事とケアを両立できるよう長時間労働をなくすルールをつくります。

### 女性の家事・育児時間は男性の5.5倍

男女別に見た生活時間(週全体平均・1日あたり)



### ハラスメントを禁止する国へ

すべての人に暴力とハラスメントに脅かされず働く権利がある——国際水準をめざし、就活セクハラを含め広くハラスメントを禁止する法律をつくります。



思いやりがない  
政治を変えたい

Sato Ryojo

interview 3

佐藤良太さん  
1997年生まれ

僕がゲイであることを自認したのは、中学生の頃。ぼんやり同性にも興味があるなど感じ始めました。でも、「ホモネタイじり」のような日常があったので、自分のセクシュアリティを公にして生きていくのはすごくハードルが高いなと思っていました。20歳を過ぎてから、自分以外の当事者によく会うことができました。自分以外にもセクシュアル・マイノリティーの人がいて、それぞれいろんな生き方があるんだというロールモデルを知ることができて、生きる希望を感じました。

現在日本では、同性のカップルは結婚する自由すらありません。それに対して、結婚したいと思っているカップルはたくさんいる。同性婚が認められていないため、同性カップルには、結婚によって受けられる行政サービス——慶弔休暇や、財産相続など——も保障されていませんし、賃貸契約ができなかったり、生命保険に加入することも受け取ることも難しいんです。

コロナの問題もそうですけれども、いまの政治ってすごく思いやりがないというか、困っている人を放置している政治だと思うんですね。セクシュアル・マイノリティーの権利を守る法律は、いまだに何一つできていません。この状況を変えていきたいと強く思っています。

## 私のからだは私のもの

「だれにも相談できず、たった一人で出産」—— 予期せぬ妊娠に苦しむ女性が後を絶ちません。リプロダクティブ・ヘルス&ライツ（性と生殖に関する健康と権利）＝ “子どもを産む・産まない、いつ何人産むか、”を決めるのは女性の基本的な人権です。

You always have a choice



### 共産党 VISION

- 科学的な性教育を導入する
- 避妊薬を入手しやすくする
- 女性の意思で中絶できるよう「配偶者同意要件」をなくす
- 生理用品を学校などのトイレに設置する

#### 共産党の政策

ジェンダー平等の日本へ  
いまこそ政治の転換を

◀ 詳しくはこちら



## 一人ひとりが大切にされる社会へ

「好きな人と結婚したいだけなのに」—— 異性婚や夫婦同姓しか認めない今の法律は、個人の尊厳と相いれません。夫婦、家族のカタチはさまざま。だれもが自分らしく生きられるカラフルな社会へ。



「同性婚を認めないことは憲法違反」

(2021/3 札幌地裁)

実現は間近。反対しているのは、古い「家制度」にしがみつく一部の政治家だけです。

### 共産党 VISION

- 選択的夫婦別姓をいまず導入する
- 同性婚を認める民法改正をすすめる
- LGBT平等法を制定し、性的マイノリティーの権利を守る